

筑波大学新聞

第342号

編集責任
筑波大学新聞
編集委員会

TEL・FAX 029(853)6699

E-mail
shinbu@un.tsukuba.ac.jp
月刊

発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

注目記事

- 2 運動部管理へ新組織
- 5 管弦楽団 定期演奏会
- 8 バスケ 関東3連覇
- 9 バド 関東リーグ優勝
- 10 宿舎に宅配ロッカー
- 10 イオン閉店の影響
- 3 ミニ特集

記者が2コースを登山
新緑の筑波山を歩く



筑波山に架かるロープウェイ

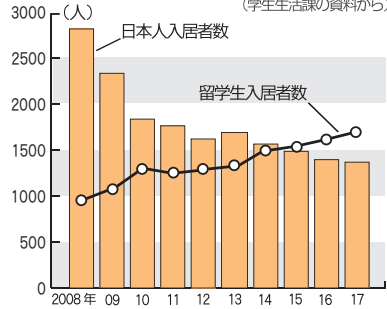
特集

6,7 先進的な取り組み
筑波大の障がい学生支援

宿舎 運営方法議論へ 日本人入居者 10年で半減

宿舎に入居する学生数の推移

(学生生活課の資料から)



筑波大学は近く、学生宿舎の将来について議論を始める。作業部会を設置して、学生の需要動向なども考慮し、老朽化の激しい宿舎の存続や廃止、また宿舎の改修方法や運営方法を総合的に検討していく予定。学生生活課によると、全宿舎の日本人学生は昨年度までの10年間で5816人から1368人と半数以下に減っており、来年度からは現在の原則1年間の居期間での募集に加え、卒業まで入居できる制度を試験的に導入する。開学以来、大学と共に歩んできた宿舎は大きな転機を迎えている。

(木村誠二 入居者2年)

宿舎は2009年時時点で平砂、追越、一の矢、春日の計60棟あったが、老朽化が進み平成21、25年度の26棟で大規模改修工事を実施したが、その際、それを残さない「未改修棟」も15棟が残った。このうち平砂宿舎では今年度まで入居を廃止、残りの1棟も来年度、廃止予定だ。同課によると、残る未改修棟11棟の改修工事による普通通学者数の増加

卒業まで入居可能に

「これまでは卒業まで入居できなかったが、卒業まで入居可能にする」と、学生生活課の担当者は話す。これは、入居者の減少と、改修工事の増加による普通通学者数の増加を

追越で天井落下か
5月7日、追越学生宿舎共用棟の喫煙室の天井が落下し、おぼろげの天井の破片が床に散らばった。天井の破片は約0.9メートル、長さ約1.8メートル、長方形で、11面に関連記事

宿舎を問う

アパート入居を希望する新入生の増加、などを指し、一方、留学生の増加で留学生の入居者数は10年間で661人から1644人に増えたという。

これらの実情をもとに、同課による今年度は、学生生活課などに作業部会を設置。宿舎について、未改修棟の存続や改修の是非、改修工事の費用、大規模改修の場合の費用負担方法、外部業者への委託も選択肢とする今後の運営方針

「総合選抜」新たに実施へ

平成33年度から学類の枠超えて募集

筑波大学は、平成33年度入試から入制度を大幅に変更し、「一般入試」では従来の学類別の選抜に加え、「総合選抜」を導入する。総合選抜では募集は入学定員数の約25%で、文系・理系・工学・農学に分けて募集。この際、理系は配属科目が異なる数の選抜区分を設定する予定。募集人員は詳細は調整中で、8月上旬までに発表する方針。また従来の「一般入試」前期日程や推薦入試も見直し。

平成33年度から学類の枠超えて募集
「総合選抜」新たに実施へ
平成33年度から学類の枠超えて募集。従来の学類別の選抜に加え、「総合選抜」を導入する。総合選抜では募集は入学定員数の約25%で、文系・理系・工学・農学に分けて募集。この際、理系は配属科目が異なる数の選抜区分を設定する予定。募集人員は詳細は調整中で、8月上旬までに発表する方針。また従来の「一般入試」前期日程や推薦入試も見直し。

変わる大学

「総合選抜」新たに実施へ
平成33年度から学類の枠超えて募集。従来の学類別の選抜に加え、「総合選抜」を導入する。総合選抜では募集は入学定員数の約25%で、文系・理系・工学・農学に分けて募集。この際、理系は配属科目が異なる数の選抜区分を設定する予定。募集人員は詳細は調整中で、8月上旬までに発表する方針。また従来の「一般入試」前期日程や推薦入試も見直し。

「総合選抜」新たに実施へ
平成33年度から学類の枠超えて募集。従来の学類別の選抜に加え、「総合選抜」を導入する。総合選抜では募集は入学定員数の約25%で、文系・理系・工学・農学に分けて募集。この際、理系は配属科目が異なる数の選抜区分を設定する予定。募集人員は詳細は調整中で、8月上旬までに発表する方針。また従来の「一般入試」前期日程や推薦入試も見直し。

2020年東京五輪でスイス選手団 事前キャンプ 学内で実施へ



調印式に臨んだ永田学長(左)ら(4月11日、ローザンヌで)＝筑波大学提供

スイスオリンピック委員会筑波大学、茨城県つくば市は、2020年東京五輪のスイス選手団の事前キャンプを同月、筑波大学内などで行うとする基本合意書を締結し、調印式が4月1日、現地時間、ローザンヌ(スイス)で行われた。調印式には同委員会のラルフ・シュンツェル(東京オリンピックレクター)と永田学長、大井川和彦(筑波大学)、五十嵐立清(つくば市長)らが出席した。(明石俊之 体育専門科3年)

運動部や学生と交流も

「総合選抜」新たに実施へ
平成33年度から学類の枠超えて募集。従来の学類別の選抜に加え、「総合選抜」を導入する。総合選抜では募集は入学定員数の約25%で、文系・理系・工学・農学に分けて募集。この際、理系は配属科目が異なる数の選抜区分を設定する予定。募集人員は詳細は調整中で、8月上旬までに発表する方針。また従来の「一般入試」前期日程や推薦入試も見直し。

筑波おもしろ

日本、中国、韓国のプロ囲碁士と人工知能「DeepZenGo」が対局する囲碁王戦FINALが4月7日に開幕し、勝利1敗で人工知能がプロ囲碁士勝ち越した。将棋の世界でも人工知能がプロ将棋士を破っていても、人工知能は今や私たちの生活に身近な存在だ。スマートフォンやパソコンはもう、テレビや冷蔵庫などの家電や自動車にも使われている。人間の声に反応する人工知能「スマートスピーカー」は、家庭のあらゆる機器を言だけで遠隔操作できる。だが、便利な生活がもたらすデメリットは、人工知能の学習データが膨大な量に達していることだ。人工知能の学習データが膨大な量に達していることだ。人工知能の学習データが膨大な量に達していることだ。

サッカーW杯2度出場の中田浩二さん 引退後 クラブ運営に参画

大学院の学び生かしたい

サッカー日本代表として2度のワールドカップ(W杯)に出場し、引退後、筑波大学院に進んだ中田浩二さん(社名専攻1年)が、本誌の取材に際し、引退後のサッカー界のキャリア形成などについて語った。現任リレー監督のトラスのクラブ・リレーションズ・オフィサー(CRO)にも務める中田さんは「指導者や解説の道は狭き門と指摘。現在は、大学院の学びを生かしたクラブ経営を目指している」と話した。中田さんの一問一答(以下、写真も)。



「新しい引退後のあり方を示したい」と語る中田さん(4月18日、3F棟で)

— 現役時代引退後、監督の指導者にならざるを得ないという考えは、実際に指導者になるために必要の

「新しい引退後のあり方を示したい」と語る中田さん(4月18日、3F棟で)

— 現役時代引退後、監督の指導者にならざるを得ないという考えは、実際に指導者になるために必要の

— 現役時代引退後、監督の指導者にならざるを得ないという考えは、実際に指導者になるために必要の

— 現役時代引退後、監督の指導者にならざるを得ないという考えは、実際に指導者になるために必要の

— 現役時代引退後、監督の指導者にならざるを得ないという考えは、実際に指導者になるために必要の

大学運動部の運営を一元化へ

アスレチック デパートメント 今年度は3部が加入



ADが入るグローバルスポーツインベション棟(5月4日、体芸エリアで) = 益本健太撮影

筑波大学は4月1日、運動部を全が主体的に運営する組織「アスレチックデパートメント(AD)」を設立した。これを機に、これまで行っていた各学部の事務や活動などを一元化し、学生が競技に打ち込める環境の整備を目指す。その設立は日本初。既に男女ハンドボール、硬式野球部が加入しているが、最終的には運動部を「全学」の正式な教育活動として位置づけ、大学の資産として成長させていく。

筑波大学は4月1日、運動部を全が主体的に運営する組織「アスレチックデパートメント(AD)」を設立した。これを機に、これまで行っていた各学部の事務や活動などを一元化し、学生が競技に打ち込める環境の整備を目指す。その設立は日本初。既に男女ハンドボール、硬式野球部が加入しているが、最終的には運動部を「全学」の正式な教育活動として位置づけ、大学の資産として成長させていく。

筑波大学は4月1日、運動部を全が主体的に運営する組織「アスレチックデパートメント(AD)」を設立した。これを機に、これまで行っていた各学部の事務や活動などを一元化し、学生が競技に打ち込める環境の整備を目指す。その設立は日本初。既に男女ハンドボール、硬式野球部が加入しているが、最終的には運動部を「全学」の正式な教育活動として位置づけ、大学の資産として成長させていく。

筑波大学は4月1日、運動部を全が主体的に運営する組織「アスレチックデパートメント(AD)」を設立した。これを機に、これまで行っていた各学部の事務や活動などを一元化し、学生が競技に打ち込める環境の整備を目指す。その設立は日本初。既に男女ハンドボール、硬式野球部が加入しているが、最終的には運動部を「全学」の正式な教育活動として位置づけ、大学の資産として成長させていく。



つくば市内3カ所で販売しているワイン = 本人提供

— 最終目標は、Jリーグクラブの選手やマネージャーになり、選手も取り入れた事業を展開。日本サッカーの強化に取組む。だが、その際は選手としての目標は、大学院で学んだ知識を生かしたい。

— 最終目標は、Jリーグクラブの選手やマネージャーになり、選手も取り入れた事業を展開。日本サッカーの強化に取組む。だが、その際は選手としての目標は、大学院で学んだ知識を生かしたい。

— 最終目標は、Jリーグクラブの選手やマネージャーになり、選手も取り入れた事業を展開。日本サッカーの強化に取組む。だが、その際は選手としての目標は、大学院で学んだ知識を生かしたい。

— 最終目標は、Jリーグクラブの選手やマネージャーになり、選手も取り入れた事業を展開。日本サッカーの強化に取組む。だが、その際は選手としての目標は、大学院で学んだ知識を生かしたい。

— 最終目標は、Jリーグクラブの選手やマネージャーになり、選手も取り入れた事業を展開。日本サッカーの強化に取組む。だが、その際は選手としての目標は、大学院で学んだ知識を生かしたい。

— 最終目標は、Jリーグクラブの選手やマネージャーになり、選手も取り入れた事業を展開。日本サッカーの強化に取組む。だが、その際は選手としての目標は、大学院で学んだ知識を生かしたい。

卒業生がワインづくり つくば市 特区で醸造容易に

つくば市は、ワインづくりに取り組む筑波大学の卒業生が、つくば市に醸造容易な環境を整備する。つくば市は、ワインづくりに取り組む筑波大学の卒業生が、つくば市に醸造容易な環境を整備する。つくば市は、ワインづくりに取り組む筑波大学の卒業生が、つくば市に醸造容易な環境を整備する。

ドーピング問題訴える 体芸・医学図書館で展示

ドーピング問題の違法性を危険性を知らせる展示。体芸・医学図書館で展示。ドーピング問題の違法性を危険性を知らせる展示。体芸・医学図書館で展示。

お知らせ

筑波大学新聞 読者アンケートを始めます

本紙では、読者の皆様を対象としたアンケートを始めました。右のQRコードもしくは下記URLからアンケートフォームに直接アクセスできますので、ご協力ください。ご意見は、今後のより良い紙面づくりに役立てます。

<https://goo.gl/forms/V9Te7tYHH9zWIGA2>

新緑の筑波山を歩く

デザイン=池田花於里(比較文化学類2年)、牧田宗夫(社会学類2年)

筑波山は筑波から見て左手の男体山と右手の女体山の2つの峰からなる。標高は男体山が877.7m、女体山が877.7m、山肌の色は新緑の中うっすらと白く染められた。新緑の中うっすらと白く染められた。新緑の中うっすらと白く染められた。

登山道 から、ならかな道を進むコースまで数本整備されているが、ケールパークやロープウェイもあり、コースを獲り、男女老若誰でも手軽に登山を楽しめる。今回は、約2.8kmのコースを、約1時間30分程度で歩いた。今回は、約2.8kmのコースを、約1時間30分程度で歩いた。



学園都市から見た筑波山(5月6日、つくば市大曾根で) = 佐藤巧基撮影

白雲橋コース 筑波山神社の東側から出発し、女体山(標高877.7m)の山頂までの約2.8kmのコース。行程は、大小さまざまな岩が山頂の時間を、コースの後半に積み重なり、その間に「弁慶七戻り」と呼ばれる、白蛇を見たかと思えるほどの名所がある。白蛇を見たかと思えるほどの名所がある。



巨岩が形作る「弁慶七戻り」(4月9日、白雲橋コースで) = 木村誠撮影

御幸ヶ原コース 筑波山神社の拝殿から左手の御幸ヶ原(標高約600m)まで約1.5kmのコース。行程は、大小さまざまな岩が山頂の時間を、コースの後半に積み重なり、その間に「弁慶七戻り」と呼ばれる、白蛇を見たかと思えるほどの名所がある。白蛇を見たかと思えるほどの名所がある。

山頂付近に名所集まる 山頂付近には、約800mの道程。道中にはさまざまな形の岩が点在し、それぞれに伝説や名所がある。山頂付近には、約800mの道程。道中にはさまざまな形の岩が点在し、それぞれに伝説や名所がある。

山頂間を歩く 女体山と男体山の山頂間は、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。



筑波山を下るケーブルカー「わかば」(4月9日、御幸ヶ原コースで) = 木村誠撮影

女体山山頂からの眺め 女体山山頂からは、約360度の展望。山頂からは、約360度の展望。山頂からは、約360度の展望。山頂からは、約360度の展望。

山頂間を歩く 女体山と男体山の山頂間は、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。

自然と共に歴史を感じる 筑波山には、約2000年の歴史がある。筑波山には、約2000年の歴史がある。筑波山には、約2000年の歴史がある。筑波山には、約2000年の歴史がある。

筑波山神社 筑波山神社は、登山道の起点付近にある。筑波山神社は、登山道の起点付近にある。筑波山神社は、登山道の起点付近にある。筑波山神社は、登山道の起点付近にある。

山頂間を歩く 女体山と男体山の山頂間は、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。山頂間には、約300mの距離。

乗り物 筑波山には、ケーブルカーとロープウェイの2種類の乗り物がある。筑波山には、ケーブルカーとロープウェイの2種類の乗り物がある。筑波山には、ケーブルカーとロープウェイの2種類の乗り物がある。

筑波山は、約2000年の歴史がある。筑波山には、約2000年の歴史がある。筑波山には、約2000年の歴史がある。筑波山には、約2000年の歴史がある。

記者の声



越智小夏

3月、カンボジアで現地のキリロム科大学リントン地を運営する企業のインターンシップに1カ月間参加した。同大学の学生や現地のスタッフと交流する中で感じたのが、世界にはいろいろな英語があり、地域ごとに発音に大きな特徴があるということだ。世界を英語を話す約18億人のうち、母語として話す人は約14億人しかいない。残りは約4億人しかいない。残りは約4億人しかいない。残りは約4億人しかいない。

国際社会 カンボジアで感じた英語の違い 発音の特徴知り相互理解を

カンボジアで感じた英語の違い。発音の特徴を知り、相互理解を深めよう。カンボジアで感じた英語の違い。発音の特徴を知り、相互理解を深めよう。カンボジアで感じた英語の違い。発音の特徴を知り、相互理解を深めよう。

筑波時評

関東各地地震活動が活発になる 首都直下地震への不安が高まる

「30年間で70%」が一人歩き 実態の正確な理解が重要

関東各地地震活動が活発になる。首都直下地震への不安が高まる。実態の正確な理解が重要。関東各地地震活動が活発になる。首都直下地震への不安が高まる。実態の正確な理解が重要。



八木勇治 教授 (地震学)

生命環境学系 教授。2000年東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻博士課程修了。博士号取得。建築研究所研究員、筑波大学大学院生命環境科学研究科助教、同僚教授を経て、18年より現職。

反射鏡

新歓の思い出

新入生が入学する4月。大学は学類やサークルなどの新入生歓迎会(新歓)一色に染まる。新入生は初めて見る世界に目を輝かし、上級生は「配りや各サークルの企画に目撃されるそんな春を彩る新歓。その思い出を中央図書館の石の広場周辺に聞いた(森賀遼太) 社会学類2年 津内早紀 教育学類1年



イラスト:長手彩夏(地球進化学専攻1年)

伝統を考える。4月4日、大相撲の煮賣の土俵上、あいつを倒した舞踏長が倒れた際に、日本相撲協会が救命中の女性に土俵の上から降りるように促し、物議を醸した。その音源は「女人禁制」という俗がある。一方で、時代の流れにより現代に合わない伝統の存在も指摘されている。筑波大学は伝統についてどのように考えているのか。中央図書館に聞いた。(森賀遼太) 社会学類1年 中村瑞歩 心理学類1年

吹奏楽団新入生歓迎コンサート 新入生参加し一体感



美しい音色を披露する部員ら (4月27日、大学会館で)

定番曲「宝島」も披露

筑波大学吹奏楽団の新入生歓迎コンサートが4月27日、大学会館で行われ、春の訪れを感じさせる華やかな音色に新入生が目を傾けた。定番曲である和泉宏隆作曲の「宝島」も披露された。

「オメン・オペラ」の響き。吹奏の作曲が毎年、新入生歓迎コンサートで演奏する曲。同楽団が事前にSNSなどで「一緒に演奏しよう」と呼びかけ、これを尻込みにまていく軽快なテンポが自ら楽器を弾き込みに、体を揺らしながら聴き入る観客もいた。

2曲目は「舞子スプリングマーチ」。同楽団と魚沼吹奏楽団(新潟県魚沼市)との交流を記念し、1998年に筑波大吹奏楽団を長年指導している伊藤康英氏が作曲した。トランペットのファンファーレからフルトへと続く演奏で観客を魅了した。

3曲目は「デュエニブリンセスメロ」。映画「アラジン」や美女と野獣などの劇中歌が演奏された。前曲とは一転して落ち着いた曲調に観客は安寧の表情だった。

写真部さくら組 力作13点ぞろぞろ
情報学群知能情報・図書情報類の前身、図書情報部で発足したサークル「写真部さくら組」の作品展「新歓展」が4月9・26日(土)A棟で行われ、部員5人の作品全13点が展示された。写真部さくら組は図書情報部と筑波大との統合後、今も活動を続けている。

代表の大場勇貴さん(知能情報3年)が「写真は大場さんの作品が写るもの」と話そう。同展では「写真のテーマがない」と話したが、大場さん「写真には、もっ少し長くてもいい。大場さん「写真が早くもって長々、みたいな」と思いを込めた」と話していた。



大場さんの作品「限定」(4月26日、7A棟で)

「絶対音感」は休みまじり。大場さんの作品「限定」(4月26日、7A棟で)。

力強い歌声 会場に響く

アカペラバンド28組が参加



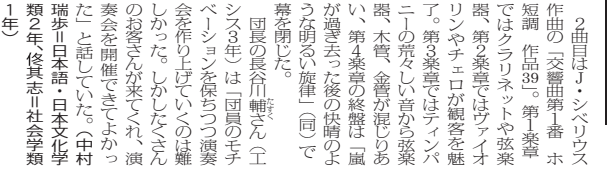
「Utaimare Furoku」の文字を背に、美しい歌声を披露する「Clap Clap」(4月22日、3A棟で)

アカペラバンド「Do」が4月22日3A棟で「Utaimare Furoku」を開催された。今回は新曲披露した。バンドは4・6人を構成され、それぞれトボカル、ハモリパート、ベース、パーカス担当無伴奏で歌った。

1曲目は「WANIMA」のやっこみよこで幕を開けた。携帯電話のCMに使われた曲で、6人組のバンド「Clap Clap」がアレンジした披露。ジャズな雰囲気とリズムが特徴という。その後和音によるリード調に、最後は原曲通りのリズムで明るくはじけた。

約700人の観客を魅了
管弦楽団の第83回定期演奏会が5月6日、ノバホール(つくば市音楽)で開かれた。今回は、オケストラと映画の劇中音の指揮を務める佐々木毅氏が指揮者として、約700人の観客を魅了した。

1曲目は「チャイコフ」のバレエ音楽「白鳥の湖」の第1幕。指揮者佐々木毅氏は「観客に華々しい舞踏会演出するよう努力した」と話した。



リハーサルで指揮する佐々木毅氏(5月6日、ノバホールで) = 中村瑞歩撮影

「おどろり」
「絶対音感」は休みまじり。大場さんの作品「限定」(4月26日、7A棟で)。



撮影地=第一ホール(益本健太撮影)

大学の風物詩の一つといえる新歓。あちこちで高鳴る歓声を聞き、新歓の訪れを感じるのは新入生だけでなく、在校生も熱気にあられるのは気が付かない。歳時記には載っていないが、そんなわけで、今回は「新歓」を季節に込めてみた。

(堀翔二文芸・言語専攻4年)

『梵学津梁』

ぼんがくしんりょう

梵学津梁(ぼんがくしんりょう)は、筑波大学の附属中央図書館と和歌山大学附属中央図書館が共同で刊行された『梵学津梁』(以下、『津梁』)の巻頭語である。この『津梁』は、明治初期に西洋の言語学・文藝学の研究方法が導入される以前、日本における言語学・文藝学のあり方を示す重要な書物である。『津梁』は、高野聖が著した『梵学津梁』(高野聖著、高野聖編、1970年)を改題し、『梵学津梁』(高野聖著、高野聖編、2018年)として刊行された。

サンスクリット研究を大成

高野聖(1718-1804)という江戸後期の高僧は、ほかの仏教宗派の宗匠とは異なる、それは知名度が高いとは言えない。しかしこの人物は、実はヨーロッパ言語学の学習の父、我が国の視点を非常に大きく転換させた存在ではないかと私は考えている。『梵学津梁』(以下、『津梁』)は、高野聖の著した『梵学津梁』(高野聖著、高野聖編、1970年)を改題し、『梵学津梁』(高野聖著、高野聖編、2018年)として刊行された。

秋山学 教授(古典古代学)

人文社会系 教授、東京大学大学院総合文化研究科修了。同大教授。『梵学津梁』(高野聖著、高野聖編、2018年)の監修者。『梵学津梁』(高野聖著、高野聖編、2018年)の監修者。『梵学津梁』(高野聖著、高野聖編、2018年)の監修者。

昨年優勝の東海大破る

春季関東大学リーグ戦



相手ブロックをかまし、スパイクを放つ田城(4月21日、東海大戦で) = 佐藤巧基撮影

バレー

【ウイング・ハット春日部】埼玉東武東上線(2年)12部が争う春季関東大学男子バレーリーグ戦が17日から開催されている。筑波大は昨季優勝を争う。4月21日には昨年度春季リーグ優勝校の東海大と対戦、粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。第3セットは5連続失点

随所で粘り強いプレー

打ち続け、徐々にリードを伸ばして試合が運んだ。だが、一度目のタイムアウトで逆転のチャンスが、何となく逃がれ、このセットがペースをつかみ、逆転に成功。その後は接戦に陥り、第1セットを先取した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

関東大学春季大会 早稲田大に快勝

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

関東大学選手権

大混戦勝ち抜き3連覇



勝負強いプレーを見せ、最優秀選手賞に輝いた牧(5月6日、中央大戦で) = 明石尚之撮影

バスケット

【駒沢オリンピック公園総合運動場体育館(東京都世田谷区)】筑波大は、関東大学選手権が4月21日から5月6日まで行われた。筑波大は決勝で中央大を99-98で破り、3連覇を果たした。最優秀選手賞は、牧(体専3年)が獲得し、同4年と増田(同4年)が選ばれる。5日の準決勝でも、1点差という筑波大らしい戦い方の大接戦を制した。決勝では、今季から関東大学リーグ戦1部昇格を果たし、勢いに乗る中央大と対戦。堅いディフェンスからの速攻、増田の個人技、速攻で

4連続得点。開始早々10点差をつけ、相手の中村功平(中央大)を中心とした素早い攻撃に3連続失点を許す場面もあったが、山口颯斗(同2年)の連続得点でリードを保った。その後も、牧(体専3年)の活躍が光り、31点を挙げて完勝した。第1ピリオド、筑波大はディフェンスからの速攻で、増田の個人技、速攻で

打ち続け、徐々にリードを伸ばして試合が運んだ。だが、一度目のタイムアウトで逆転のチャンスが、何となく逃がれ、このセットがペースをつかみ、逆転に成功。その後は接戦に陥り、第1セットを先取した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。



俊足を生かし勝利に貢献した仁熊(5月5日、早稲田大戦で)

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

広告欄

男子は秋野公介(ワリテスト)と瀬戸内(AN)など実力者がそろった。200個人メドレーで山田泰也(体専4年)が出場。予選から決勝まで自己ベストを更新し、2分0秒28で8位入賞を果たした。女子は、平田(同3年)が100メートルを47秒97で優勝し、200メートルを1分00秒で優勝した。

記録ファイル

◆アス(関東学生) ナント大会(4月30日) 男子、川橋(体専3年)が優勝し、女子は、藤原(同4年)が優勝した。

水泳競技

【東京国際水泳場】筑波大は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

日本選手権

【筑波大男子バレー】男子バレー部は、5月12日に開催された関東大学春季大会で、早稲田大学を3-0で快勝した。試合は、筑波大が前半からペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第2セットは相手のサーブを展覧、エース小澤由輝(3年)の強烈なスパイクなどでペースをつかみ、25-18でこのセットを制した。第3セットは東海大の安定したプレーに苦しんだが、坂下や田城の活躍が功を奏し、4-0で粘り強いプレーを見せ、3-0で快勝した。

関東大学春季リーグ戦 女子全勝で2季ぶり優勝



エースとして筑波大を優勝に導いた安田(5月3日、早稲田大戦で)

【日本体育大学発表】キヤンパス(横浜青葉区)で明治尚之II体育専門部3年(写真左)6大学が争う関東大学春季リーグ戦が4月28日から5月4日行われた。女子は筑波大が全勝で2季ぶり優勝を果した。男子は部5位に終わった。また、安田空(体専3年)がシングルス、ダブルスを合わせた10戦を全勝で終え、最優秀選手を受賞した。

で勝利し4勝目を挙げた。この時すでに5位の日本体育大が優勝を逃した。最終的に安田が先陣を切った。第3試合は早稲田大と対戦。3-2で戦況を握った。一進一退の攻防を繰り返したが、最終的に4勝目を挙げた。



相手選手と競り合い、ゴールに迫る三苦(4月7日、明治大戦で)

開幕から苦戦続く 現在6位に低迷

関東大学リーグ戦

【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

サッカー
【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

た複雑な展開(同選手)がシュートを決めて制した。一瞬の間を逃がした。その後も試合は明治大ペースで進み、同8分に相手の混戦から失点。同場前半を折り返した。

後半に入る。明治大の猛攻は勢いを増した。後半3分にはオウンゴールでの失点を喫し、逆転を許した。その後も明治大の攻撃は緩まず。同8分に相手の連携でゴールを叩かれた。追加点を決められた。筑波大は流れを変えようとした。相手選手を投入し、同29分にはコーナーキックからゴールを決めた。その後も筑波大は差を縮められず、3-2で敗れた。

優勝向け正念場

【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

サッカー
【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

安田がMVPに

【日本体育大学発表】キヤンパス(横浜青葉区)で明治尚之II体育専門部3年(写真左)6大学が争う関東大学春季リーグ戦が4月28日から5月4日行われた。女子は筑波大が全勝で2季ぶり優勝を果した。男子は部5位に終わった。また、安田空(体専3年)がシングルス、ダブルスを合わせた10戦を全勝で終え、最優秀選手を受賞した。

【関東大学春季リーグ戦】女子全勝で2季ぶり優勝を果した筑波大のアンパシエーター、安田空(体専3年)が、全試合で全勝を挙げ、最優秀選手(MVP)に選ばれた。安田は「昨シーズンは先鋒に頼ってしまっていたが、今年は自分が負けられないという気持ちで頑張りました。チームが優勝できて本当に嬉しいです」と話した。

【関東大学春季リーグ戦】女子全勝で2季ぶり優勝を果した筑波大のアンパシエーター、安田空(体専3年)が、全試合で全勝を挙げ、最優秀選手(MVP)に選ばれた。安田は「昨シーズンは先鋒に頼ってしまっていたが、今年は自分が負けられないという気持ちで頑張りました。チームが優勝できて本当に嬉しいです」と話した。

早稲田大に惜敗

【関東大学春季リーグ戦】女子全勝で2季ぶり優勝を果した筑波大のアンパシエーター、安田空(体専3年)が、全試合で全勝を挙げ、最優秀選手(MVP)に選ばれた。安田は「昨シーズンは先鋒に頼ってしまっていたが、今年は自分が負けられないという気持ちで頑張りました。チームが優勝できて本当に嬉しいです」と話した。

【関東大学春季リーグ戦】女子全勝で2季ぶり優勝を果した筑波大のアンパシエーター、安田空(体専3年)が、全試合で全勝を挙げ、最優秀選手(MVP)に選ばれた。安田は「昨シーズンは先鋒に頼ってしまっていたが、今年は自分が負けられないという気持ちで頑張りました。チームが優勝できて本当に嬉しいです」と話した。

「勝利へのこだわり」追求

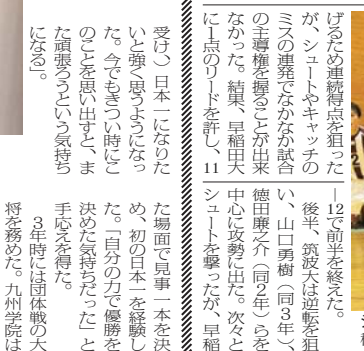
【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

サッカー
【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

顔

【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

サッカー
【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。



シュートを放つ徳田(4月21日、早稲田大戦で) = 豊岡志雄撮影

【関東大学春季リーグ戦】女子全勝で2季ぶり優勝を果した筑波大のアンパシエーター、安田空(体専3年)が、全試合で全勝を挙げ、最優秀選手(MVP)に選ばれた。安田は「昨シーズンは先鋒に頼ってしまっていたが、今年は自分が負けられないという気持ちで頑張りました。チームが優勝できて本当に嬉しいです」と話した。

【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

サッカー
【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

星子啓太(体専2年)

【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

サッカー
【味の素フィールド西が丘(東京都北区)にて】筑波大は開幕から苦戦を続けている。4月7日の明治大戦で敗れた。現在6位に低迷している(5月6日現在)。

【関東大学春季リーグ戦】女子全勝で2季ぶり優勝を果した筑波大のアンパシエーター、安田空(体専3年)が、全試合で全勝を挙げ、最優秀選手(MVP)に選ばれた。安田は「昨シーズンは先鋒に頼ってしまっていたが、今年は自分が負けられないという気持ちで頑張りました。チームが優勝できて本当に嬉しいです」と話した。

【関東大学春季リーグ戦】女子全勝で2季ぶり優勝を果した筑波大のアンパシエーター、安田空(体専3年)が、全試合で全勝を挙げ、最優秀選手(MVP)に選ばれた。安田は「昨シーズンは先鋒に頼ってしまっていたが、今年は自分が負けられないという気持ちで頑張りました。チームが優勝できて本当に嬉しいです」と話した。

追越共用棟で天井落下か

管理事務所 現場の定期巡回せず



天井のはめ板が落下したとみられる追越共用棟の娯楽室 (5月8日、追越共用棟で) = 秋田耕平撮影

「上面参照」5月7日、追越学生宿舎共用棟の娯楽室で、落下したと思われる天井のはめ板を、同室利用する宿舎実行委員会の学生が発見した。当時現場には誰もおらず、けが人はいなかった。第一発見者男子学生は、前日(6日)に作業していた時からほがけにかけていたと話しており、7日中に同委員会の学生が学生宿舎管理事務所に報告。現在、同事務所などで原因を調べている。(越智小夏、秋田耕平、竹森泰之)

施設はいま

同室は宿舎祭の準備のため、同委員会が5月中旬から毎日夕方から夜にかけて利用。第一発見者の男子学生によると、言は午後4時頃から同室で活動していたが、活動中、板が床に落ちているのを発見した。初めは何かの資材かと思っていたが、午後8時ごろに天井を見る、板がむき出しになっていて、そこから落下した可能性が高いという。前日の午後9時に同



老朽化した同室の天井部分 (5月8日、追越共用棟で) = 秋田耕平撮影

室を出るときは、この天井は、ほがけにかけていたという。この部分は、白木で修復前に現場に入る、落下した天井のはめ板は、天井裏からむき出しで、内部の空調が確認できた。ほがけ、一部はほがけしてあり、一部はほがけしてある天井のはめ板があった。同棟は976年に建設された。同棟は976年に建設された。同棟は976年に建設された。

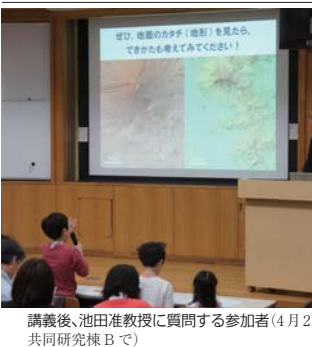
最新の研究に触れる

小中高生ら延べ891人が参加

子どもたちに科の魅力や最新の研究を紹介するイベント「筑波大学科学技術週間 キッズ・ユニバース」が、5月21日に行われ、この中で特別協賛、富士

山V.S.筑波山、どっちが好きな？山のカタチを科学する。ここでは、小中高生とその家族の約30人が参加。池田准教授(生物圏)が、山

のカタチはどうやって決まるのかをテーマに、火山や山以外の山の成り立ちについて約30分間講義した。富士山や筑波山を例にとり、山を立体的に表現する「陰影図」を使用。また、山を表現する際の「陰影図」の重要性について話をした。参加者は熱心に聞き入っていた。



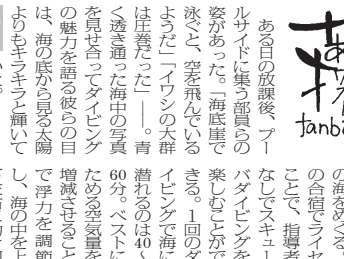
講義後、池田准教授に質問する参加者(4月21日、共同研究棟Bで)

魅力あふれる海へダイブ

筑波マリナダイビングクラブ

回、大学のプールで緊張の対面や素潜など練習をする。一番の楽し

動物を飼育して調べるのが楽しい」と話す。海中では魚や海藻、海底にある洞窟や崖を探索するのが好きだ。マリナダイビングクラブの活動は、学生が自然と向き合うきっかけとなっている。



マリナダイビングクラブの活動は、学生が自然と向き合うきっかけとなっている。潜水は、心を落ち着かせる効果がある。また、团队合作の大切さも学べる。

潜水は、心を落ち着かせる効果がある。また、团队合作の大切さも学べる。マリナダイビングクラブの活動は、学生が自然と向き合うきっかけとなっている。

「粉とクリーム」が出店

第三エリアにハラル食堂

筑波大学で、9日、ハラル食を提供する「粉とクリーム」を出店した。店員は、 halal 食品を提供することを約束している。

ハラル食を提供する「粉とクリーム」を出店した。店員は、 halal 食品を提供することを約束している。これは、多文化共生の取り組みの一環として行われている。



ハラル食を提供する「粉とクリーム」を出店した。店員は、 halal 食品を提供することを約束している。これは、多文化共生の取り組みの一環として行われている。

ハラル食を提供する「粉とクリーム」を出店した。店員は、 halal 食品を提供することを約束している。これは、多文化共生の取り組みの一環として行われている。

訂正とおわび

3月15日の「女子学生」の記事で、誤りがありました。お詫言わせて、訂正いたします。

Who's Who?

AR分野の国際学会で最優秀論文賞を受賞

鈴木 一平 さん (メ創4年)



「研究は全く苦にならない」と笑う鈴木さん (4月18日、7A棟で) = 越智小夏撮影

落合陽一准教授(図情メ参)のデジタルネイチャー研究室で、カメラやディスプレイ(仮想現実)VR、人工知能など、最先端の分野を幅広く研究する。空中に映像を投影する技術に関する研究が、拡張現実(AR)の権威ある国際学会で最優秀論文賞を受賞。昨年には研究の取り組みが評価され、日本学生支援機構の優秀学生顕彰大賞や学長表彰を受けた。

愛知縣出身。エンジニアの父の影響から幼少時にパソコンに触っており、タイピングやゲームしながら段々と技術を身につけていった。小学生の時、カメラを好きになった。「目の目で直接見るより世界が綺麗に見える」とに驚き、魅力はまった。お年玉はほとんどカメラにつぎ込んだ。友達と二画面の製作などを行い、撮影した映像をパソコンで

編集した。中学、高校では陸上部で長距離選手として活動したが、その方でカメラやパソコンへの情熱は止まらなかった。「ずっとパソコンとカメラを使って」。その思いから、映像制作やプログラミングなど広い学問領域を学べる、筑波大学のメアア創成学類に進学することを決めた。

入学と同時に、後援教(当時)が筑波大に赴任。友達に誘われ研究室の説明会に行き、落合准教授の芸術と科学を組み合わせた最先端の研究に惹かれた。その時1〜3年次でも4年次のように研究が出来るAREという制度を知り、研究室に入ることを決意。1年の5月、研究の世界に「早く飛び込んだ」。

最初に取り組んだのは「ドローンに横切る空中ディスプレイの研究」。空中ディスプレイとは、スクリーン板ではなく空中に映像を投影する技術。現在は霧を出す装置から板状に放出した霧に映像を

研究は趣味の延長線 原点は大好きなカメラ

この研究を皮切りに多くの研究を行った。2年では、VR装置を頭部に装着し、実際の映像とVRに映る映像をすり替えて人を誘導する研究など、幅広く研究を行った。それぞれの成果が認められ、昨年は日本学生支援機構の優秀学生顕彰大賞、学長表彰を受けた。研究室に入ってから、授業の

時間以外は研究室に籠もるほど研究に夢中になった。研究に自分の好きな事が詰まっていること、だが欠点も多く、霧を出す装置が大きく重い。簡単に持ち運べず、風にも弱い。そうして欠点を解決するため、スプレー缶から霧を噴射するのを提案。スプレー缶は小型で軽く、出る霧は風に強い。映像を投影する上で最適なスプレー缶のフルを調べるなど研究を重ね、「ドローンに横切ることが可能なほど小型、軽量の空中ディスプレイを実現した。この研究が国際学会で最優秀論文賞を取り、「多くの人が知ってもらえる機会をもたえてうれい」と話した。

多くの研究を通して、これまで真意のこめこめした写真の美しさが、数式や構造で論理的に説明できるのを知った。漠然としていた「カメラが好き」という気持ちが、歩きは気持ちがいいもの、鮮やかな感動だった。今後は大学院に入学して、大生活の気分転換に訪れたい。研究のきっかけであるカメラを使った研究やカメラのため「研究をしたい」と意気込む。

「研究によって可能性が広がった。何が出来るかわくわくする」と目を輝かす。

(建内亮太人文学類3年)

7月17日(火) 発行予定です

次号は、

発行：筑波大学
印刷：ヒラマ写真製版

卒業生がワインづくり



筑波山麓でブドウ栽培に取り組む今村さん (5月2日、つくば市白井で) = 秋田耕平撮影

学内総合

2面へ

関東大学春季大会



トライを狙い疾走する島田(5月5日、筑波大学ラグビー場で) = 明石尚之撮影

スポーツ

8面へ

関東大学選手権



ドリブルで相手を抜き去る山口 (5月6日、駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場で) = 明石尚之撮影

スポーツ

8面へ

筑波マリンダイビングクラブ



海中の洞窟を探索する部員ら (3月3日、沖縄県宮古島市沖で) = 同部提供

学生生活

11面へ

編集後記

12月の渡り廊の屋根の崩落引き続き、5月1日には最良用棟燃素系天井が落ちたとみられています(11面)。幸いにして人がはいりませんでした。このような事態が続くと、安心して金生活を送れません。管理階層の見直しを求められています。今号から読者アンケートを始めました(2面)。ご意見やご批判がよい紙面を作ります。また、「留面」の扉(10面)や「スボ」の扉(9面)など、一部の連載記事も刷新しました。これらも、読者に寄り添った開かれた紙面を目指します。(編集長・秋田耕平) (社会系3年)

編集・発行

筑波大学新聞編集委員会
委員長 土井隆憲(人文社会学系・教授) 社会系・教授 行政学
副委員長 土井隆憲(人文社会学系・教授) 社会学系・教授 社会学系・教授 社会学系・教授
編集長 越智小夏(社会学系3年) 社会学系・教授 社会学系・教授
副編集長 越智小夏(社会学系3年) 社会学系・教授 社会学系・教授
発行 筑波大学
印刷 ヒラマ写真製版